

項目	複数市町村にまたがる路線バス					単一市町村内で完結している路線バス					スクールバス		タクシー会社(所在地)	各種制度等の実施状況				地域公共交通会議等	地域交通の確保・改善策取組み状況	
	市町村	民営(緑ナンバー)	民営(緑ナンバー)	市町村営(白ナンバー)	運行地域	路線数(系統数)	○スクール専用バス	●一般客混乗 ○有償 ●無償	○有 ●無	○有 ●無	○有 ●無	○有 ●無		○有 ●無	○有 ●無	○有 ●無	○有 ●無			○有 ●無
		運行会社	運行会社	○有償、△福祉有償、●無償			○スクール専用バス	●一般客混乗 ○有償 ●無償												
安芸地域	東洋町	東部交通、徳島南部バス		● (福祉バス(高齢者、障害者))	野根地区	2路線						1社						平成21年度から福祉バス別役線(水曜日)を増便、計2路線を1台で運行中。町が回収・精製した家庭廃油を燃料に利用し、燃料代は経費ゼロで運行。		
	室戸市	東部交通					○					6社						福祉施策として位置付け。山間地域で生活する高齢者の生活支援策として、平成25年4月からバス路線遠隔地に居住する高齢者等へのタクシーチケット交付制度を新設。		
	北川村	東部交通		○	村内全域	4路線(一部デマンド)	○					なし						平成27年6月より村営バスの片道運賃上限を300円としており、平成32年3月まで継続する。最寄りのバス停から概ね1km以上遠隔地に居住している方で、車を運転できない方にタクシーチケット交付制度を実施中(H29年度まで)デマンド運行区間は、概ねdoor to door 対応		
	奈半利町	東部交通										2社						福祉施策としてタクシー料金助成制度を実施中。今後も利用状況等を考慮しつつ、継続をしていく。		
	田野町	東部交通		○コミュニティバス(たのくるバス)	町内全域	4路線(定時定路線)						1社						平成29年1月からの実証運行(9ヶ月)を経て、平成29年10月より町内4路線、週2日(路線によって運行日が異なる。)でコミュニティバスの本格運行を開始。今後も利用者や町民の意見等をもとに、より便利で利用しやすい持続可能なものとなるよう、調査分析を進め、定期的な見直しを行っていく予定。また、平成29年3月には、まちづくり施策と一体となった、戦略的な公共交通運営に関する、今後5年間の基本方針と具体的な施策をまとめた、「田野町地域公共交通網形成計画」を策定。		
	馬路村	東部交通										1社						福祉施策として位置付け。通院ニーズ等に対応する新しい移手段確保対策を検討中。		
	安田町	東部交通					○	●				2社						平成26年度から、中山間地域で月1回の買い物応援バス(無料)を開始。平成29年度に地域公共交通に関する住民ニーズ等の調査を実施中。		
	安芸市	東部交通		○(安芸市元気バス) △(福祉移送サービス)	○市内全域 △安芸市・芸西村・安田町・田野町	○7路線 △利用者の居宅～福祉・保健・医療施設の間						5社						安芸市元気バスは民間バス路線区域を除く、市内7路線を運行し市内のほぼ全域をカバー。平成26年11月から、県立あき総合病院への乗り入れ開始。平成28年10月から一部地域(別役・番匠地区)で予約型運行を開始。		
物部川地域	芸西村	東部交通		○ (ふれあいセンター利用者等)	くろ鉄和食駅～瓜生谷～道家 村内のふれあいセンター等を結ぶ循環線	1路線 1路線						1社					村営バスの定期的な見直しを行い、平成25年4月から路線の一部延長と、1日あたりの便数を4→3便に変更。平成26年4月から最終便の瓜生谷～久重～和食駅間をデマンド方式に変更。空白地の解消・効率的な運行方法を検討中。平成29年度10月より発着場所、道家【月・木】、山の家(久重)～国光【火・金】を道家【月・火・木・金】に変更。			
	香美市	とさでん交通	JR四国バス(土佐山田～大橋)	○	土佐山田町内 香北町内 物部町内	4路線(区域運行) 9路線(区域運行) 5路線 4路線(一部デマンド) 9路線(区域運行)	○	●				10社					平成25年3月29日に提出された「香美市営バス事業のあり方に関する答申」をもとに、土佐山田町では平成25年4月から小中学校の統合に伴うダイヤ改正及び新規路線の運行を開始。物部町では平成26年4月から、土佐山田町では平成28年10月から、新たに市町村営エリア型デマンドバス(区域運行)の運行開始。			
	香南市	とさでん交通、東部交通		○	市内全域	12路線(香我美・夜須で一部デマンド)		●				3社						3年に1回、市営バスの路線およびダイヤを見直し。平成26年7月から運行している17路線の利用実績や地域要望を踏まえ、平成29年10月から12路線に改正(路線の集約・延伸、増便(1日あたり)、デマンド地域拡大、バスの小型化により道幅の狭い地域での運行を実施)。その他にスクール便あり。		
高知市	南国市	とさでん交通、北部交通、東部交通	とさでん交通		医大～久枝線 植田～JA高知病院線 前浜～JA高知病院線	3路線	○					6社	◎(上倉・黒滝等13地区「せいらん」白木谷・八京地区「うめの里交通」)				平成26年10月1日から、市内北部中山間地域全域でデマンド型乗合タクシーを運行。			
	とさでん交通、北部交通、東部交通	とさでん交通、北部交通			市内全域	54系統	○					34社	◎(豊地区「ああい号」◎土佐山・円行寺地区「かわせみ号」◎春野地区「しおかぜ号、はるちゃん号」◎御堂瀬・浦戸・長浜地区「みませ号」、「うらど号」◎行川地区「ぼた号」)	◎(◎)	◎(2NPO法人※)	○	○	【デマンド型乗合タクシー】 ・鏡・土佐山地区 平成24年10月実証運行、平成25年10月本格運行開始 ・春野地区 平成28年10月実証運行、平成29年10月本格運行開始 ・御堂瀬・浦戸・長浜地区、円行寺地区および行川地区 平成29年10月運行開始 平成30年度以降、布師田、大津、三里地域において導入を検討中		
嶺北地域	大豊町	とさでん交通		● (誰でも利用可)	大豊町中学校～立川方面 総合ふれあいセンター～西峰方面	2路線	○	●				3社	◎(全域)					目的を町内・本山町・南国市・高知市に設定したデマンド型乗合タクシー制度を実施。その他、通院タクシー制度(町内病院からの帰り便)、町民バス(無料)を実施中。		
	本山町	とさでん交通、嶺北観光					○					1社						平成28年度に町内各地域にて現地調査等を行い、公共交通網形成計画(素案)を策定。平成29年度内に同計画を策定し、平成30年度に実証運行を行う予定。		
	土佐町	とさでん交通、嶺北観光	嶺北観光				○					2社						町内の交通体系の見直し策を検討予定。		
	大川村	嶺北観光		●(福祉バス(利用登録した高齢者、通院患者))	村内全域～幹線バスとの乗換場所等	区域運行	○					なし						高齢者への配食サービスや買い物代行サービスと、移手段と物流を複合化した貨客混載型のサービスを検討中。平成30年度には、モデル事業を実施予定。		
仁淀川地域	いの町	とさでん交通、北部交通、嶺北観光		○	町中心部～天王地区(循環線)	1路線	○	○				4社	◎(小野、毛田、成山、吾北、中追、横敷・蔭)	◎(本川)	いの町社会福祉協議会	○	○	町内全域にわたって、地域の実情に応じた運送手段を着々と導入。平成25年4月から、吾北地区の路線バス運休区間にデマンド型乗合タクシーの運行区域を拡大。町内路線バスのダイヤ改正の検討・本川地区公共交通空白地有償運送の運賃見直し等を実施。		
	土佐市	とさでん交通	とさでん交通(ドラゴンバス)		・市野々～伊野線 ・宇佐～伊野線	2路線						6社						平成24年10月からドラゴンバスをJR伊野駅まで延伸。鉄道便との連携を強化。		
	日高村			○	村内全域～JR伊野駅	1路線(廃止代替)区域運行						1社						村内デマンドバスを有償化し、JR伊野駅まで運行。(定期運行を午前と午後1便ずつ往復させており、それ以外の時間についてはデマンド運行を実施している。)		
	佐川町	黒岩観光	黒岩観光	○	線:古畑～文化センター 西佐川～古畑 白:町内全域	線:2路線 白:9路線						4社						平成27年度に佐川町地域公共交通会議を発足。同年度に佐川町地域公共交通網形成計画を策定。平成29年4月～9月、さかわぐるぐるバス(コミュニティバス)の実証運行を実施。10月16日から本格運行を開始。運行業務委託業者を公募し、町内3タクシー業者が受託。10人乗りバス3台体制で運行。		
	越知町	黒岩観光	黒岩観光	○	町内全域	12路線	○					1社						平成25年10月から患者バス(無料)の利用対象者を拡大した町民バスの運行開始。平成27年2月26日越知町地域公共交通会議発足。平成29年度から無償で運行していた町民バスを市町村運営有償運送として運行を開始。		
	仁淀川町	黒岩観光		○	町内全域	町民バス10路線 コミュニティバス30路線(一部デマンド)		●				3社						町内全域を網羅する、町営バス(10路線)、コミュニティバス(30路線)を運行中。小中学校の統廃合に伴う、スクール便の見直しなど必要に応じて実施。		
高幡地域	須崎市	とさでん交通、高陵交通		○	市中心部～中ノ島地区	1路線	○	○				3社						バス路線遠隔地の70才以上	平成26年11月から、市営バス(中ノ島線)を新たに相間地区を通る形で運行開始。福祉部局とも連携しながら、公共交通を補完する仕組みづくりを検討。	
	津野町	高陵交通		○コミュニティバス(にこにこバス、らんらんバス、るるんバス、あいいいバス)	町内全域	25路線	○	○				2社						平成29年9月に町西部地域の町営バス(代替バス)3路線を廃止し、平成29年10月から町内全域25路線でコミュニティバス運行を開始。		
	橋原町	高陵交通	高陵交通		町内全域	3路線	○	○				3社		◎(初瀬、松原)	NPO法人絆			高齢者保健福祉計画を策定していく中でニーズ調査等を行い、平成23年5月から2地域で公共交通空白地有償運送の運行開始。並行して、通院用タクシーチケット制度、保健福祉事業への送迎サービスを導入。		
	中土佐町	高陵交通、四万十交通	中土佐ハイヤー(コミュニティバス)		・久礼地区・大野見地区	路線不定期運行	○					1社						平成25年1月からの実証運行を経て、久礼地区・大野見地区の交通空白地への町内コミュニティバスを、平成25年10月から運行。地域のニーズに合った既存路線の見直しを行い、平成27年10月から本格運行を開始。		
	四万十町	四万十交通	四万十交通 四万十交通(コミュニティバス) 丸三ハイヤー(コミュニティバス) 四万十交通(コミュニティバス)		町内全域 十和地区 大正地区 窪川地区	23路線 6路線 4路線 10路線	○	●				4社						旧町村単位で完結するコミュニティバス(各集落に週1回、1日4～5便運行)を十和地域、大正地域から段階的に導入。窪川地区においても平成26年10月からの実証運行を経て、現在10路線において本格運行を開始している。		
幡多地域	黒潮町	西南交通、四万十交通	四万十交通 西南交通		佐賀地区 大方地区	3路線 9路線(一部デマンド運行)	○	○				1社						○通学通園バス(●無償) ●路線バスのスクール対応便	平成24年度から川奥地区・市野々川地区での路線バスの本格運行を開始したことで、町内の交通空白地をほぼ解消。平成26年4月から、大方地区の大井川線で「北郷加持エリアデマンドバス」の本格運行を開始。	
	四万十市	西南交通	西南交通(中村まちバス) ふれ愛号	○	市内全域 中村市街地、具同地区、東山地区の一部 後川、西富山、巖岡地区	10路線(17系統) 路線不定期運行 区域運行	○	●				6社						「ふれ愛号」「ふれ愛タクシー」(◎西土佐、東富山、巖岡、八東)	平成26年10月から交通空白地域であった八東地区で、デマンド型乗合タクシー(路線不定期運行)の本格運行を開始。西土佐地域において、デマンド交通と自家用有償旅客運送事業の重複解消を検討し、平成29年4月1日より、3路線をデマンド交通に統合。	
	土佐清水市	西南交通	西南交通		清水～窪津～足摺岬	1路線	○					3社	◎(「おでかけ号」(下ノ加江、三崎、下川口))	◎(左3地区の中の交通空白地)	NPO法人ノアズアーク			1年間の実証運行を経て、平成26年10月から下ノ加江・三崎・下川口の3地区で、廃止路線代替バスの見直し策となるデマンド型乗合タクシーと、地区の周辺部交通空白地での公共交通空白地有償運送の運行を開始。		
	宿毛市	西南交通、宇和島自動車	西南交通(宿毛市医師会による委託) 西南交通		藤津地区～市内(5か所の病院を結ぶ) 片島岸壁～宿毛駅	1路線 1路線	○	○				5社						沖の島循環バス(スクール一般混乗)車両を、維持管理の容易な軽自動車2台に更新。沖の島循環バスの旅客範囲拡大。平成28年10月より公共交通空白地への新たな移手段として橋上地区・小筑紫地区の一部を運行するコミュニティバス「はなちゃんバス」及びデマンドタクシーの実証運行を開始。H29年10月より本格運行開始。		
	大月町	西南交通	西南交通		町内ほぼ全域	13路線		●				2社						地域からの要望により、平成24年度から町内路線バスを一部延長。		
	三原村			○(民間業者に委託)	東・西・南便⇄役場⇄平田駅	4路線		●				1社						三原村創生総合戦略の一環として、平成28年度から定額運賃(1回100円)を開始し、回数券の発行を検討中		

※福祉有償運送実施NPO法人:高知県肢体障害者協会、地域サポートの会さわやか高知